



[証券コード：3374]

2019 Business Report

株主の皆様へ 第59期第2四半期報告書
2019.4.1－2019.9.30

内外テック株式会社



株主の皆様へ



事業の一層の拡大と企業価値の向上に努め、 全てのステークホルダーの幸せを追求して まいります。

この度の台風15号及び19号により被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第59期第2四半期連結累計期間(2019年4月から2019年9月30日まで)の事業概況についてご報告申し上げます。

当社グループの参画しております半導体市場や半導体製造装置市場においては、2018年後半より半導体メモリの需給にともなう在庫調整や半導体メーカーの設備投資に対して慎重な姿勢が継続しておりましたが、需給バランスの改善から一部半導体メーカーによる設備投資計画の上方修正が発表されるなど、半導体需要の底入れが感じられるようになってまいりました。

このような環境のなか、当社グループは、中長期的な次世代通信規格(5G)やIoT、人工知能(AI)等の半導体需要の拡大に対応すべく、商社機能、製造機能、保守メンテナンス機能、R&D機能の4つの機能の充実と強化に努めてまいりました。また、2019年9月に熊本県合志市に物流センター及び保守メンテナンス事業強化のために土地建物を取得したほか、新宮城物流センター新棟建設に着手いたしました。

その結果、当社グループの連結業績につきましては、主に半導体・FPD製造装置などの各種部品販売及び、受託製造事業の保守メンテナンスの受注が堅調に推移したことから、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を下回るも、2019年5月14日に公表しました業績予想を上回る結果となりました。

当社グループは、今後とも中長期的な半導体需要の拡大に備え、設備投資を進めるとともに、更なる成長を目指し、営業力及び技術力の強化に取り組むことで、事業の一層の拡大と企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きなお一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

内外テック株式会社 代表取締役社長

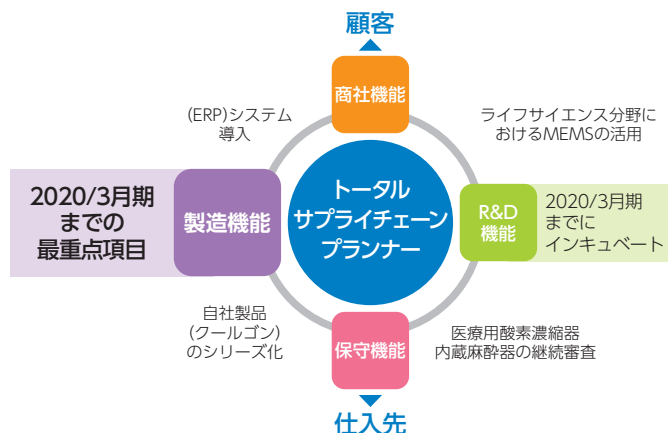
岩井田 克郎

内外テックが目指す姿は？

商社機能、製造機能、保守メンテナンス機能に加えて、R&D機能を育成し、更なる価値を一貫して提供することにより、“ものづくり”の幅広いニーズにお応えしてまいります。

トータルサプライチェーンプランナー企業へ4機能を強化

- 1 商社機能の強化**
▶提案型商社／技術商社
- 2 製造機能の強化**
▶請負から製造メーカーへ（開発・調達・製造一気通貫）
- 3 保守メンテナンス機能の強化**
▶顧客設備の保守の拡大
- 4 R&D機能の強化**
▶新市場への挑戦（自社・医療機器開発）



：「製造機能の強化」に向けた受託製造事業の取組

半導体の中長期的な増産体制を見据えた先行投資は一巡し、受託製造事業の年間生産能力は70億～75億円に拡大しました。

米中貿易摩擦の長期化に加え、日韓貿易摩擦等を背景に製造業の生産動向が弱含みで推移するなか、半導体市場は一時的な低迷はありますものの、中長期的には5GやIoTなどの技術革新から、重層的な拡大が見込まれております。

当社グループは、このような市場の変化を先取りし、2017年より製造体制の強化を図るため、生産スキルや製造技術の向上に努めるとともに工場投資を積極的に行ってまいりました。その結果、生産能力は年間70億～75億円までに拡大いたしました。

受託製造事業の今期売上高は42億円を目指します。

当社グループは、既存事業の集約及び一貫生産を行うことによる生産効率の向上、安全に配慮した生産体制、コスト・納期管理の強化、さらにメンテナンスエリアの拡大と充実を図り、今期の売上高は42億円を目指しております。



事業拡大に向けた 営業所と工場の統合施設

熊本営業所

九州地区におきましては、「保守メンテナンス事業」を中心に受託製造事業の一翼を担ってまいりました。今般、新たに「営業所と工場の統合施設」を取得することで、「受託設計・製造事業」の強化を図ることができるようになりました。



現場インタビュー

Q 内外グループのなかでの役割は何ですか？

A 半導体関連の業界に携わってきた経験から、業界のビジネス慣習やお客様のニーズを理解しております。その強みをもって、まずは熊本の新しい工場にお客様のご期待を超える受託製造ビジネス体制の構築と、関連する装置部品の保守メンテナンスなどのアフターセールスビジネスの展開に営業・工場一体となって取り組んでまいります。

Q 今後の目標は何ですか？

A 受託修理・製造の獲得、さらに設計やスタートアップなどのワンストップ対応にも参入できるように内外グループのトータルソリューション力を高め、お客様のあらゆるご期待に応えられる力量をつけることを目標としております。



株主様アンケート調査結果

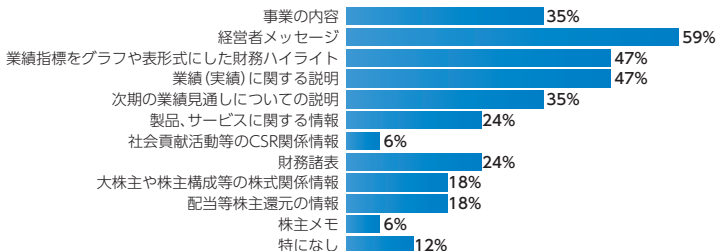
株主様アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

前回の報告書の際にお願いいたしましたアンケートの集計結果についてご報告申し上げます。

当社は、定期的に株主様アンケートを実施してまいります。得られた調査結果を貴重なご意見として、今後の活動へ反映させてまいります。

今後ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

Q 当社の株主通信(報告書)について、どの掲載内容を中心にご覧になりましたか。(複数回答可)



株主様からの応援メッセージ

事業内容、経営者の考え、今後の展望など、良い企業だと信じ、長期投資をするつもりです。

頑張れ内外テック。



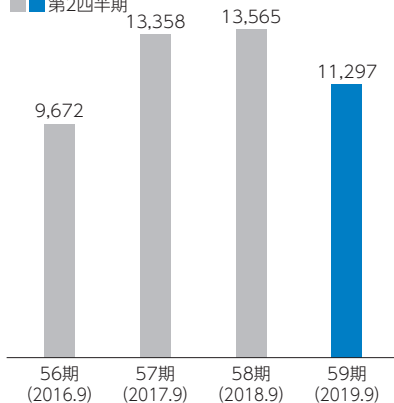
連結業績ハイライト

売上高

11,297百万円
(前年同期比 16.7%減)

(単位：百万円)

■ 第2四半期

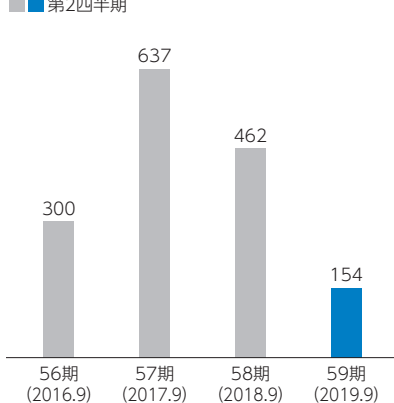


営業利益

154百万円
(前年同期比 66.6%減)

(単位：百万円)

■ 第2四半期

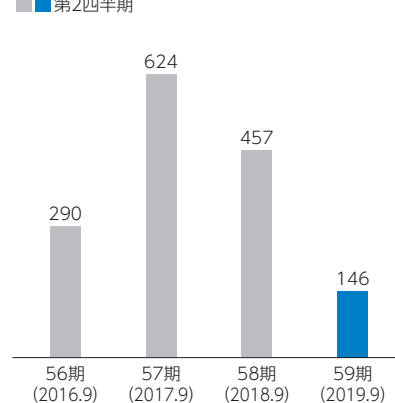


経常利益

146百万円
(前年同期比 67.9%減)

(単位：百万円)

■ 第2四半期

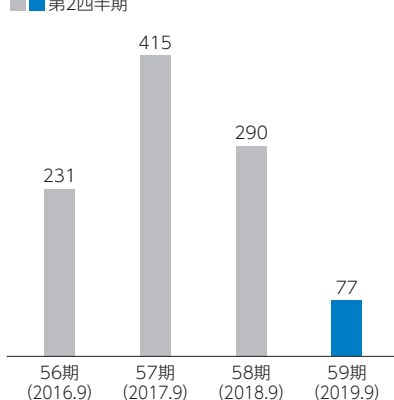


親会社株主に帰属する四半期純利益

77百万円
(前年同期比 73.5%減)

(単位：百万円)

■ 第2四半期

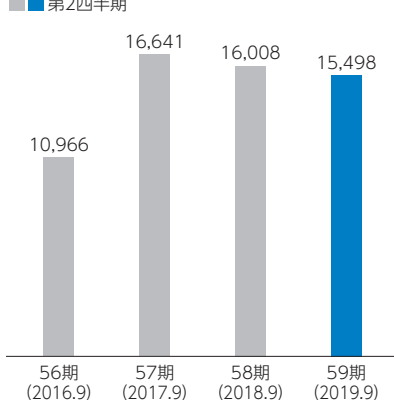


総資産

15,498百万円

(単位：百万円)

■ 第2四半期

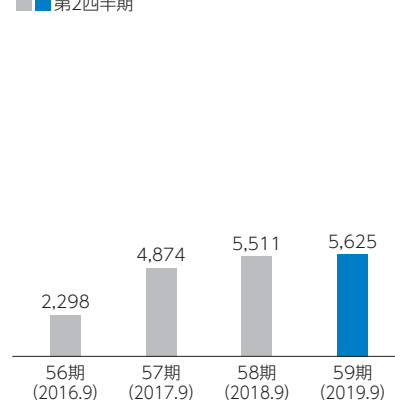


純資産

5,625百万円

(単位：百万円)

■ 第2四半期



※2019年3月期第1四半期の期首から「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を適用しており、2016年9月期については、当該会計基準等を適用する前の数値となっております。



会社の概況 (2019年9月30日現在)

■会社概要

設立年月日 1961年(昭和36年)6月1日
 資本金 1,087,330千円
 主な事業内容 空気圧機器、同応用機器類、工作機械、電気機器、
 電子機器、その他工具類の売買及び輸出入
 従業員 連結356名

■役員

代表取締役会長	榎田 浩一	内外エレクトロニクス株式会社 取締役会長 納宜伽義機材(上海)商貿有限公司 董事長
代表取締役社長 社長執行役員	岩井田克郎	納宜伽義機材(上海)商貿有限公司 董事
専務取締役 専務執行役員	米澤 秀記	内外エレクトロニクス株式会社 取締役
取締役 執行役員	佐々木政彦	納宜伽義機材(上海)商貿有限公司 監事
取締役	福田 彰	
取締役	村山 憲二	公認会計士
常勤監査役	飯泉 友章	内外エレクトロニクス株式会社 監査役
監査役	浅野 謙一	弁護士
監査役	小峰 光	公認会計士

(注) 1. 取締役福田彰、村山憲二の各氏は、社外取締役であります。
 2. 監査役浅野謙一、小峰光の各氏は、社外監査役であります。

■株式の状況

発行可能株式総数 8,500,000株
 発行済株式の総数 2,935,491株
 株主数 1,685名
 (注) 株主数は前期末に比べ、104名減少しました。

■大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
榎田 浩一	432	14.75
榎田 益美	143	4.89
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	135	4.63
大塚 久子	131	4.50
高橋 祐実	83	2.83
榎田 雄大	83	2.83
副島 真由美	74	2.54
株式会社きらぼし銀行	74	2.52
SMC株式会社	60	2.05
内外テック社員持株会	58	1.99

(注) 持株比率は自己株式(2,024株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 配当金受領株主確定日 剰余金の配当 3月31日
 なお中間配当を実施するときの株主確定日は9月30日
 定時株主総会 6月
 単元株式数 100株
 基準日 3月31日
 その他臨時に必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
 公告方法 当社のホームページ(<http://www.naigaitec.co.jp>)
 に掲載します。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
 アクセスコード **3374**

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を呈呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。

(株式会社 a2media)についての詳細 <https://www.a2media.co.jp>

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。(1809)

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-6779-9487(平日 10:00~17:30)
 「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

